

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	白馬村インバウンド独自宿泊予約サイト構築事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人白馬村観光局 0261-72-7100
事業区分	⑥オ その他地域の特色、個性を生かした産業振興、雇用拡大に資する事業 ⑥ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	6,006,899 円 (うち支援金: 4,410,000 円)

事業内容

白馬村観光局の英語サイト内に、以下の機能を持つインバウンド予約サイトを構築、運営する。①地域内の宿泊施設を紹介、②宿泊希望者の要望の把握、③宿泊希望者の情報の把握、④宿泊費の事前決済

白馬村観光局は、サイトで申し込みのあった宿泊希望者の要望に合致する宿泊施設に受入可否を都度確認する。決済は、世界的な決済代行業者である PayPal の仕組みを使うことで観光局や宿泊施設はクレジットカード情報の取得・管理を行わずに決済完了できる。

また、いわゆる予約サイトとは異なり、宿からの部屋の提供を受け、宿泊者に販売することは行わない。



【完成した予約サイト】

【目標・ねらい】

- ①集客、言葉、キャンセルのリスク、既存予約サイトの使い勝手の悪さの4つの課題を解消した予約サイト運営。
- ②上記の課題により外国人客を受入れできない宿泊施設の参画
- ③地域内経済循環の拡大

※自己評価 【C】

【理由】

宿泊施設の参画などを含めて体制は構築できたものの、想定していた予約件数、売上を大きく下回った。

事業効果

本事業の取組により、外国人旅行者の受入に消極的だったペンションや民宿が参画できる体制が構築され、各オーナーのインバウンドへの取組を実行することに寄与できた。

しかし、予約サイト訪問数を獲得できず、予約件数が1件のみと想定を大きく下回り、宿泊施設への送客や売上がほぼない結果となった。

HP 訪問者の分析をすることにより、宿泊サイトの課題とともに HP 自体の課題もわかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回の分析で浮き彫りになった、外国人のサイト訪問数増加の為、HakubaValley 公式サイトの統一化やスキー場サイトとの連携、広告などで認知度を進めつつ、当サイトのメリット（大手を使っていない小規模宿利用や早期予約、貸切等の要望が可能…）を訴求することにより来期の予約数（売上）増加を図る。また、お客様の申し込みや問い合わせによりスピーディーな対応が取れるように予約サイトの改善をする。